

パドック内ゴミ分別センター開設のご案内

鈴鹿サーキット全体におけるSDGsへの取り組みとして、パドックゴミの排出量削減および分別（リサイクル）を行います。
全ての関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

■実施背景

鈴鹿サーキットではパドック内の美化、ゴミ減量のため、パドック内のゴミ箱を撤去しております。
パドック内のゴミ箱では「家庭ごみが捨てられる」「分別せずにごみが捨てられる」「たばこの吸い殻をビニール袋に入れて捨てられる」などの問題があり、ゴミ箱を撤去することとなりました。
なお、廃オイルについては廃油庫をご利用いただき、側溝などに流出する事が無いよう十分にご注意ください。

■実施方法

大会期間中、パドック内に資源分別センターを設置いたします。
発生したゴミは、各チームにて分別センターまでお持ち込みいただくようお願いいたします。
またゴミの種類によって回収できないもの（下記参照）もございます。

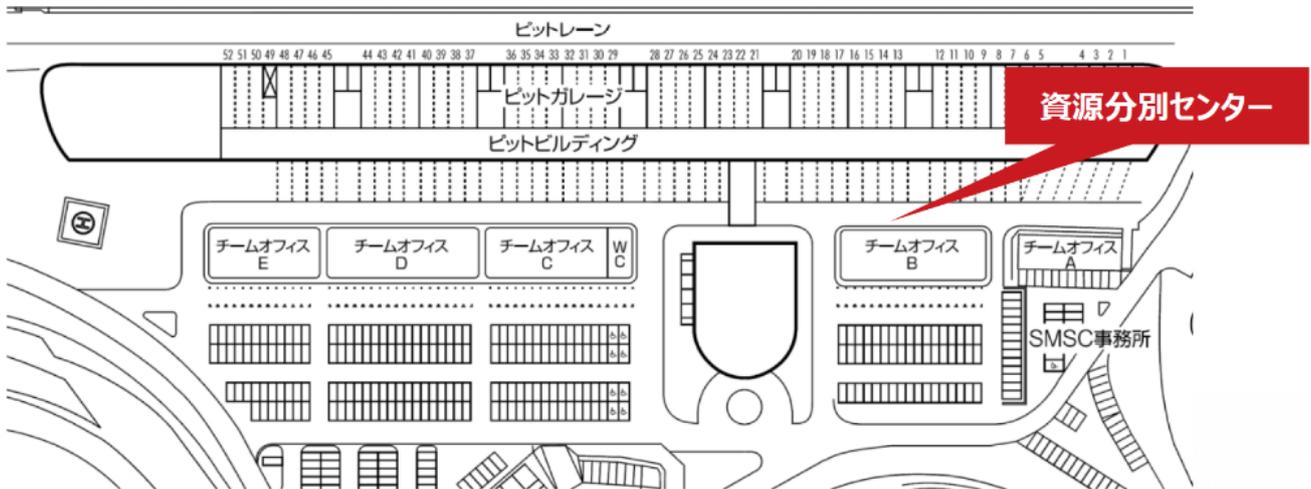
回収できないものが発生した場合につきましては、各チームでお持ち帰りいただきますようお願いいたします。

必ず下記の回収時間内での持ち込みをお願いいたします。

- 回収場所 : チームオフィス B-09 資源分別センター
- 回収時間 : 7月29日（土） 16:00～17:30
7月30日（日） 16:00～17:30
- 回収するゴミ : ①ビン・カン（空の状態）
②ペットボトル
③ダンボール
④その他（可燃物／不燃物）

**○回収できないもの : ①中身を見ることができない袋、及びダンボール、袋 IN 袋で見えないものも不可
②スプレー缶、オイル缶
③レース関連部品（カウル等含む）・粗大ごみを含む大型のゴミなど**

■ 資源分別センター（パドック内、チームオフィス B-09）



いつまでもモータースポーツを楽しめる地球環境であるために
 一人ひとりが「減量・分別」の意識を持ち
 モータースポーツをクリーンに！



「考える」

例えば・・開封していない新品の弁当ゴミや食べ残しが増えていきます
 適正な手配数を考え、そして残さず食べ、フードロスを防ぎましょう



「減量する」

例えば・・詰め替えのできる商品や包装材の少ない商品を購入するなど、
 できるだけゴミを増やさない工夫をしましょう



「持ち帰る」

レース消耗品のゴミはサーキットでは処分できません
 サーキットに持ち込まれたモノは、お持ち帰りにご協力をお願いします